

令和 5年度予算見積調書

課室名：財務課
 担当名：財産管理担当、施設整備担当
 内線：6646 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
p2	快適ハイスクール施設整備費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	快適ハイスクール施設整備費		
事業期間	平成13年度～	根拠法令	なし			針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4, 6, 11
						分野施策	0504	質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-5, 4-a, 6-2, 11-
1 事業概要 大規模改修までの中間改修として、県立学校建物の屋上防水改修、外壁改修、設備改修、バリアフリー改修、トイレ改修を実施し、校舎の快適性を確保する。 快適ハイスクール 1,771,356千円				5 事業説明 (1) 事業内容 快適ハイスクール 設計、工事 1,771,356千円 (2) 事業計画 ア 快適ハイスクール ア) 雨漏り対策として、建物の屋上や外壁の防水工事を実施する。 イ) 開かれた学校づくりのため、スロープ・階段手すりの整備及び外部出入り口の改修などバリアフリー化を推進する。また、給水管の敷設替え、受水槽・高架水槽の交換及び図書室、パソコン室等の空調、消火管などの設備改修を実施する。 ウ) トイレの洋式化、ブースの取替、便器の自動洗浄化、配管替え、乾式床化などを実施する。 (3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 ア) 令和4年度：設計 2校 5棟、工事 4校 4棟 イ) 令和3年度：工事 5校 5棟 ウ) 令和2年度：設計 1校 1棟、工事 3校 3棟						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 公共施設等適正管理推進事業債（長寿命化事業）(1,591,000千円)の元利償還金の33%が後年度基準財政需要額に算入される。										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
		県 債								
決定額	1,771,356	1,769,000						2,356	961,439	
前年額	809,917	807,000						2,917		

事業内訳書

事業名	快適ハイスクール施設整備費		
単位事業名	快適ハイスクール	予算額	1,771,356千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	555	188	事務費 555千円
需用費	612	200	事務費 612千円
役務費	35	7	事務費 35千円
委託料	62,990	△8,159	県立学校建物中間改修設計に係る委託料
使用料及び賃借料	100	50	事務費 100千円
工事請負費	1,707,064	969,153	県立学校建物中間改修工事に係る工事請負費
合計	1,771,356	961,439	